

平成29年9月27日

ファスニングジャーナル(6面)に掲載されました

第20回関西機械要素技術展特集 6・7面

締結品質向上テーマに

アプスロックなど

日東精工

日東精工(株)(京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20)は「締結品質向上」をテーマに、ゆるみ止めねじのアプスロック®など多様な用途に応じた工業用ファスナー類のほか、位置補正カマラ搭載ねじ締めロボ、マイクロバブル洗浄装置など、信頼性及び競争力を高める独自の発想のもとに製品化したオリジナルアイテムの展示をおこなう。



アプスロック

また、期間中はファスナー・産機・制御システムの各事業部が有する豊富な実績に加え、それらを高次元に融合させた総合力で、来場者が抱えるねじ締結における課題解決のための提案など幅広く展開する。

同社は、3つの事業部が高度な連携を図って先進的で高品質な製品の開発及び提供に努め、あらゆる産業の多種多様なニーズを満たすと共に、付加価値が実現できる優れた締結技術・組立技術・計測検査技術を備え、常に新たな可能性を求めての挑戦に取り組んでいる。今回の展示では、各事業部が幅広い分野で「締結品質向上」に資するオリジナルアイテムを次の内容で展示、紹介。それぞれのサンプルが用意され、特徴や最適用途など同社スタッフが詳しい説明をおこなう。

①ゆるみ止めねじのギザタイト®、アプスロック®、タップタイトシリース®の素材軽量化支援ねじのタフアルム420TM、エスタルフア®Z、CFタイトTM®CSL & PM製品の溝付ファスナー(Gピン)、スパイロール®ピン(Sピン)ほか④位置補正カマラ搭載ねじ締めロボットSR565Yθ-Z型⑤トルク表示付きACサーボねじ締めドライバNXTドライバSD600T型⑥ハンディ式NXTドライバN

X100T2のマイクロバブル洗浄装置バブ・リモ⑦一槽型⑧マイクロバブル生成ユニット。これらのうち、数アイテムでは実演・体験及び採用事例などの展示もおこなわれる。主な製品の特徴では、位置補正カマラ搭載ねじ締めロボットSR565Yθ-Z型は従来からの高精度・高機能の締付作業と優れた汎用性に加えて、位置補正カマラを搭載することで締付対象ワークの位置ズレの吸収をおこない、ねじ締め設備側の対応で最適な締付けが可能。

アプスロック®はねじ干渉型ゆるみ防止ねじ。ねじ部そのものが特殊形状になっており、フランク面での干渉が安定したゆるみ止め効果を発揮し、発生するブリーベリントルクがより耐ゆるみ性能を向上させ、接着剤塗布の廃止でコスト低減になる。

軽量化支援・ゆるみ止めねじ・自動組立・マイクロバブル



新製品出展決定!

会場: インテックス大阪 6号館 Aゾーン
小間: 29-33 (ねじ・締結技術)ゾーン

日東精工株式会社

〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑 20 番地
TEL.0773-42-3111(代) FAX.0773-42-8426(代)
URL: <http://www.nittoseiko.co.jp>